

■フランス：アルストムが GE との提携を決定

フランス重電大手アルストムの取締役会は、2014年6月21日、米国のゼネラル・エレクトリック（GE）によるエネルギー部門の買収提案を受けることを決定した。ドイツのシーメンスと日本の三菱重工も共同でエネルギー部門の買収を提案していたが、フランス政府は20日、GEの提案を支援する方針を示した。買収額は123億5,000万ユーロ（約1兆7,000億円）で、原子力、送電網、再生可能エネルギーの分野で合弁会社を設立するほか、GEが鉄道信号部門をアルストムへ譲渡する。またフランス政府は、国内の複合企業ブイグからアルストムの株式20%を取得することで22日に合意し、同社の筆頭株主になることにより、海外企業であるGEによる同社エネルギー部門の買収を認める方針である。